

ステンレスミキシングカップ蓋付

【形状・構造及び原理等】

〔概要〕

本体：ステンレススチール

蓋：プラスチック

〔形状・構造等〕

外観写真



〔原理〕

カップ内にセメント等の歯科材料を入れ
練和・混和する。

【使用目的又は効果】

セメント等の歯科材料を練和または混和する為に使用する。

【使用方法等】

- 1) 使用する前に本品が滅菌済みであることを確認する。
(本体：オートクレーブ滅菌可。134℃以下厳守)
(蓋：オートクレーブ滅菌可、乾燥工程不可
121℃以下厳守)
- 2) 練和する材料をカップ内に入れインスツルメントを
用い混ぜる。

【使用上の注意】

1. 使用前の清掃について
使用前に必ずアルコールを含ませた脱脂綿等で器具全
体を十分清掃し、その後にオートクレーブ等で滅菌を行
うこと。
2. ステンレススチール使用。
素材のステンレス鋼は鉄に対して錆び難い金属であるが、
使用方法、環境によっては腐食（錆び）することがある。
3. 家庭用洗剤の使用注意。
家庭用洗剤は、金属を腐食させることがある。洗浄には、
歯科用防錆洗浄剤の使用が好ましい。
4. 機能水の使用禁止。
超酸化水（超酸性水）等は、金属を腐食させることがあ
るので使用しないこと。
5. 洗浄、消毒、滅菌上の注意
 - ・次亜塩素酸ナトリウム、塩化ベンザルコニウム、塩化ベン
ゼトニウム、ポピドヨード、ホルマリン・フェノー
ル、グルコン酸クロルヘキシジン等は、金属腐食を起
こす恐れがあるので注意する。
 - ・薬液消毒を行う時は、薬剤の添付文書に書かれた使用上
の注意を守る事。薬剤の種類によっては、金属又は樹脂
素材に影響を及ぼすことがある。
 - ・使用後は、器具に付着した血液、体液、組織片を速やか
に除去すること。
 - ・洗剤の残留がないように十分にすすぎをすること。
 - ・洗浄後は、腐食防止のために直ちに乾燥すること。この
時、防錆潤滑油を塗布する事を推奨する。
 - ・洗浄、消毒、滅菌には出来るだけ精製水を使用すること。
 - ・加熱滅菌器（オートクレーブ滅菌器等）の乾燥温度に注
意する事。高温の乾燥は、器具が変質、変形又は変色す
ることがある。

- ・洗浄、消毒、滅菌後の器具は水分を除去し、十分乾燥さ
せてから保管すること。
水分が付着したまま長時間放置すると、錆び、シミ等の
原因となる事がある。
- 6. 磨き粉、金属ウール、金属ブラシの使用禁止。
腐食（錆び）の原因になるので、洗浄の際、磨き粉や
金属ウール、金属ブラシを使用しないこと。
- 7. 保管上の注意。
「もらいさび」を防ぐ為、十分に水分を拭き取り、錆び
ている器具と一緒にしない事。
又、化学製品と一緒に収納・保管しない事。

【取り扱い上の注意】

- ・器具の寿命を著しく低下させるので、粗雑な取り扱い
はしない事。

【保管方法及び有効期間等】

常温保管

【保守・点検に係る事項】

〔使用前・使用後の点検〕

使用前・使用後は、破損、ヒビ、先端及び柄部のキズ、
大きな腐食等がないか確認する事。これらがある場合は
使用を中止する事。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者：株式会社マイクロテック

〒111-0036 東京都台東区松が谷 1 丁目 8 番 9 号

Tel：03-5827-1380 Fax：03-5827-1381

製造業者：HELMUT ZEPF MEDIZINTECHNIK GMBH (Germany)